

「客観指標基礎データ」の見方

(1) 政策名・施策名

ア 政策名

「はばたけ未来へ！京プラン（京都市基本計画）」（以下「京プラン」といいます。）で示された市全体の総合的な政策体系を構成する27項目の名称です。

イ 施策名

政策を推進するための個々の具体的な方針として「京プラン」で示された114の推進施策です。

(2) 指標名

この政策・施策の目的の達成状況を客観的な数値で把握するための、指標の名称です。指標名の後ろのかっこ書きは、単位を表します。

(3) 担当部室、担当課・連絡先

指標を設定した担当部室、担当課及びその連絡先です。

(4) 指標の説明

その指標で示す数値の意味を記載しました。

(5) 指標の意味

なぜその指標をその政策・施策の評価に用いるのか、指標が示す意味を記載しました。

(6) 算出方法・出典等

実績値を算出するための数式や、統計調査等の出典を記載しました。

(7) 数値

ア 10年後の目標値（政策指標のみ）

「京プラン」最終年度の平成32年度までに達成するべき目標値を設定している場合に、その目標値と設定根拠（目標値の設定に関する考え方や、根拠となる分野別計画の名称）を記載しました。

併せて、「京プラン」初年度の平成23年度に評価した実績値を記載しました。

これらの数値は、毎年度の最新数値と併せて進捗状況を見るため、今後も記載します。

イ 前回数値・最新数値

「前回数値」は、「最新数値」の1回前の調査等で把握された実績値です。

「最新数値」は、今年度の評価対象となる最新の実績値です。評価時点で把握できる最新の年度又は年の数値で、基本的には平成22年度実績値です。

ウ 推移

前回数値と最新数値の差を記載しました。

エ 単年度の目標値

今年度の評価で達成するべき単年度目標値と共に、その設定根拠を記載しました。

最新数値の単年度目標値に対する達成度も記載しました。

オ 全国順位

政令指定都市間の順位など、他の自治体との比較ができる指標については、その順位を記載しました。

カ 中長期目標

中長期目標値を設定している場合に、その数値、目標年次及び目標値の設定根拠を記載しました。

(8) 備考

指標に関する補足的な説明を記載しました。

(9) 評価基準、基準説明

評価基準としてa～eの5段階の区分を簡潔に記載し、その区分の考え方を基準説明として記載しました。

(10) 評価結果

(9)の評価基準に基づき、a～eの5段階で評価しました。

今年度の評価と併せて、前年度及び前々年度の評価を記載し、経年変化を示します。今年度は「京プラン」に基づく初年度の評価であり、過年度との比較が行えないため、この欄にはすべて「-」を記載しました。